

脳卒中ケアユニットにおけるせん妄とマルチモーダルケアコミュニケーション教育の関連に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター臨床研究センター高齢者ケア研究室では、「脳卒中ケアユニットにおけるせん妄とマルチモーダルケアコミュニケーション教育の関連」に参加することになりました。

この研究の目的は、脳卒中ケアユニットにおけるせん妄発症とその病棟看護師へのマルチモーダルケアコミュニケーション教育の関連を明らかにすることです。この研究のため、2014年9月1日より2018年8月31日までに久留米市の聖マリア病院の脳卒中ケアユニットにて治療した方の診療録、検査データの調査を行います。対象となるのは調査期間に入院した方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（せん妄、再入院率、薬剤情報、主病名など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります国立病院機構東京医療センター臨床研究センター高齢者ケア研究室に記録媒体、電子的配信にて厳重に管理されます。本研究における他の参加施設情報については【社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 (<https://www.st-mary-med.or.jp/>)】をご覧ください。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年7月

研究責任者 東京医療センター
総合内科医長
本田 美和子

連絡先 03-3411-0111(代表)